

栃木県内の救急医療に携わる救急告示医療機関の医師および精神科医療機関の
医師並びに救急救命士の方へ

【研究課題】

栃木県の救急医療における「精神疾患合併症観察基準」の活用状況調査

1. 対象となる方

2023年9月25日～11月30日の間に、栃木県精神保健福祉センターより送らせていただいた無記名式アンケート調査にご回答及びご返信いただいた方を対象とします。

2. 研究目的・意義

本研究の目的は、栃木県の救急医療における「精神疾患合併症観察基準」の活用状況を明らかにすることです。研究として公開し社会に還元することで、精神疾患を有する患者の救急医療提供体制の整備についての議論を互助的に発展させることができます。

3. 研究方法・研究に用いる試料・情報の種類

2023年9月25日～11月30日の間に、栃木県精神保健福祉センターより送らせていただいた無記名式アンケート調査から得られた情報を解析する研究です。対象となる方に新たにご負担をいただくことはありません。

以下の情報について解析します。

- ◆ 回答者の経験年数
- ◆ 精神疾患合併症観察基準についての既知／未知
- ◆ 精神疾患合併症観察基準活用の有無および活用しない理由
- ◆ 精神疾患合併症観察基準活用の効果および基準のわかりやすさ
- ◆ 精神疾患合併症患者受け入れ時の困難
- ◆ 精神科救急情報センターについての既知／未知
- ◆ 精神科救急情報センターへの電話問い合わせ経験及び連絡方法についての知識の有無
- ◆ 事後研修会への参加の有無および参加した事後研修会の地域
- ◆ 精神疾患合併症観察基準運用後の患者受け入れの改善について（救急隊員のみ）

4. 利用又は提供を開始する予定日

2024年3月26日（研究期間の開始日）

5. 研究期間

臨床研究等許可決定後 2024年3月26日～2024年8月31日まで

6. 個人情報等の取り扱い、外部への試料・情報の提供

- 本研究で取り扱う情報は、無記名式アンケート調査から得られた情報であるため、氏名・住所・生年月日といった個人が特定されてしまうような情報は収集していません。
- 無記名式アンケート調査にご回答およびご返送いただいた情報は、栃木県精神保健福祉センターおよび自治医科大学看護学部の研究責任者が救急情報課および看護学部において、パスワードを設定したファイルに記録しUSBメモリに保存し厳重に保管します。

7. 研究の資金源及び利益相反

この研究は、研究責任者の個人研究費および私費を用いて実施します。利益相反（研究者が企業等から金銭等の支援を受けること等で、患者さん、研究者、企業等に生じる利害関係）はありません。

8. 研究組織

【研究代表者】

自治医科大学看護学部 関山 友子

【共同研究機関】

精神保健福祉センター 救急情報課 中山 晴美

9. 対象になることを望まない場合の申し出 及び お問い合わせ先

① 対象になることを望まない場合

研究に使用する無記名式アンケート調査から得られた情報は、すでに個人を特定できない状態ですので、あなたの情報（または、データ）を特定できません。そのため、この研究への参加を取りやめることが出来ませんので、ご了承ください。

② お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の【照会先】までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を入手または閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、本研究に関して苦情がありましたら【苦情の窓口】に平日の8時30分から17時までにご連絡をお願いします。

【照会先】

研究責任者：自治医科大学看護学部 関山 友子

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-159

電話 0285-58-7495

【苦情の窓口】

自治医科大学附属病院 臨床研究センター管理部

電話 0285-58-8933